

# 図書館の達人2005

～大学生活を図書館とともに歩みたいあなたに～

～達人への道 その1～「全ての土台は基本の体得にあり」

## 学 生 証 【ガクセイショウ】

貸出、予約、施設の利用など、図書館を使うには学生証が必要。また、入館の際には、学生証を入館ゲートの「カード投入口」に差し込み、ゲートを開く。忘れた時はインターフォンでカウンターに連絡を。

## 貸 出・返 却 【カシダシ・ヘンキヤク】

貸出・返却の手続きは、カウンターで。貸出の時は、学生証が必要。また、「自動貸出・返却装置」で手続きを行うこともできる。図書館が閉館のときでも、正面玄関の「返却用ポスト」に入れて返却可。

## 閲 覧 【エツラン】

図書館の資料を授業等で館外に持ち出すときは、記帳台にある「図書閲覧申込書」に所定の事項を記入し、カウンターで手続きを。閲覧は当日限りの利用。閉館時までにカウンターに返すこと。

## 図 書の再貸出 【トシヨ・サイカシダシ】

図書を継続して借りたいときは、図書と学生証を持って返却日までにカウンターへ。その図書に予約がない限り再貸出ができる。なお、返却が遅れた場合、再貸出はできない。

## 予 約 【ヨヤク】

利用したい本が貸出中のときは予約ができる。カウンターに申し出よう。また、検索画面からも予約できる。（要パスワード）その本が返却され次第ロビーに掲示されるので、掲示をはがしてカウンターまで。

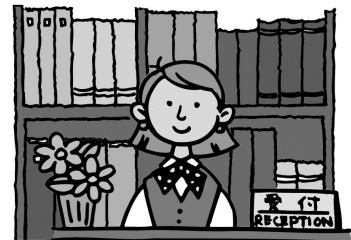
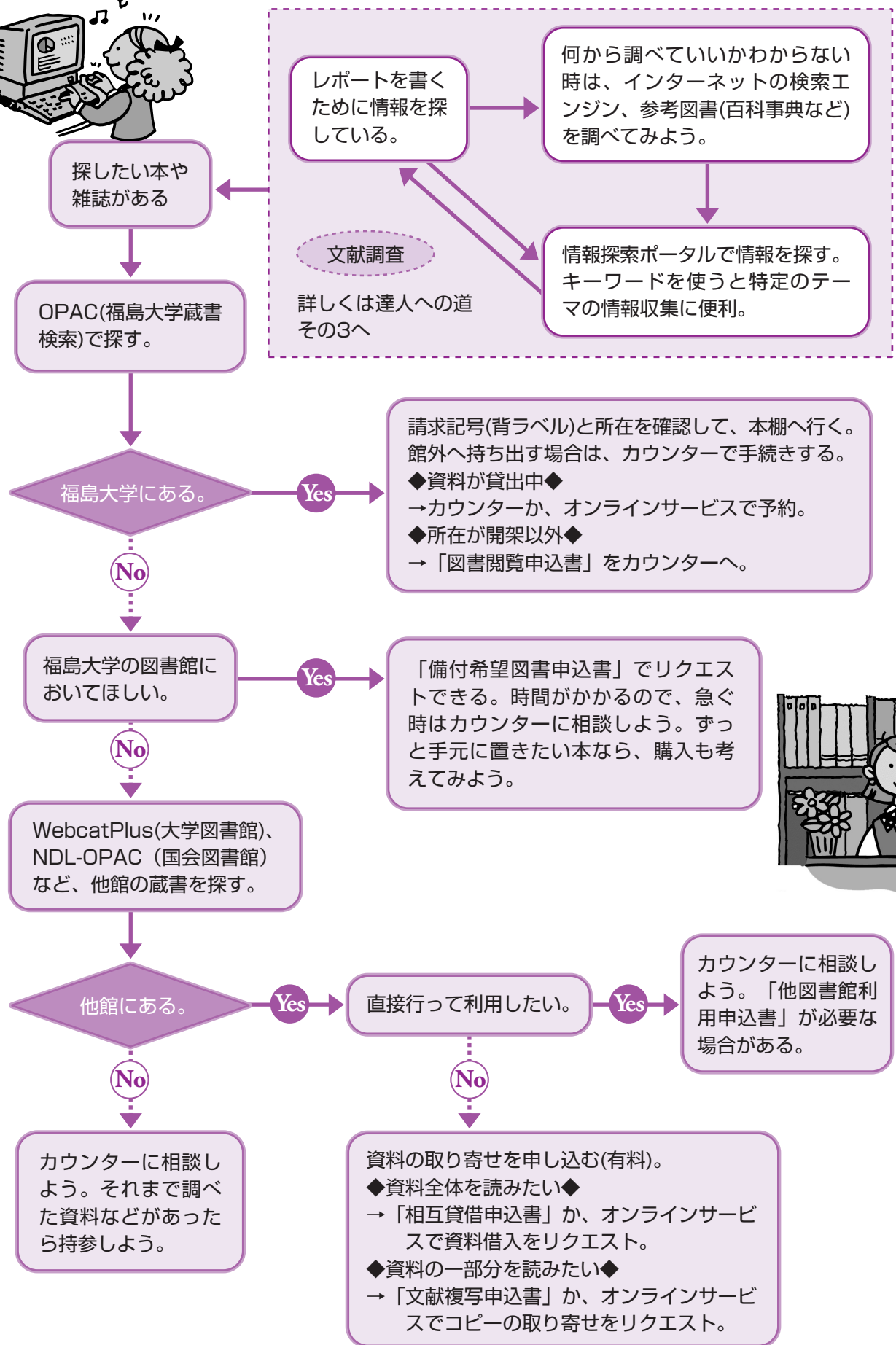
## 入 庫 【ニュウコ】

書庫に入るには制限がある。学部学生は、3年生の7月以降に入れるぞ。院生は1年次から入庫可能。資料利用の際は、蔵書を検索のうえ、カウンターに請求を。

## 0 PAC 【オーパック】

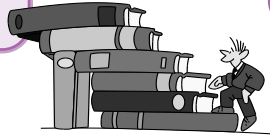
福島大学にある本のほぼ全部が検索できるツール。OPAC用パソコンは、ロビー、1F及び2F開架閲覧室にある。

# ～達人への道 その2～「これなら分かる、情報検索！」



# ～達人への道 その3～「レポートなら、これで書く。」

レポートを書くために情報を探している。



本や雑誌の中の一部の論題や著者名だけでは探せない！必ず掲載されている資料を探すようにしましょう。

先生から文献を読むよう指示された。

Yes

OPAC(福島大学蔵書検索)で探す。

もっと詳しい情報を知りたい時は、取り上げられている引用文献や参考文献をたどって読んでいく方法がある。テーマに沿って重点的に情報を集めることができる。

No

レポートのテーマが決まっている。

No

調べたいことがわかっている。

No

何から調べていいかわからない時は、インターネットの検索エンジン、参考図書(百科事典など)を調べてみよう。「図書情報を探す」OPACでキーワードを使って探した本を読んでみるのもひとつの方法。

Yes

Yes

情報探索ポータルに入ってみよう！

図書情報を調べる。

OPACの他にNDL-OPAC(国立国会図書館蔵書検索)などで日本国内の図書館の所蔵資料を調べられる。図書を探したり、雑誌・新聞をタイトルから探したりする時に使う。

テーマ別に調べる。

図書館の参考図書コーナーで、いろいろな専門事典を調べてみよう。データを集めたい時は、白書や統計資料を調べてみよう。情報検索コーナーのパソコンで調べられる資料もある。

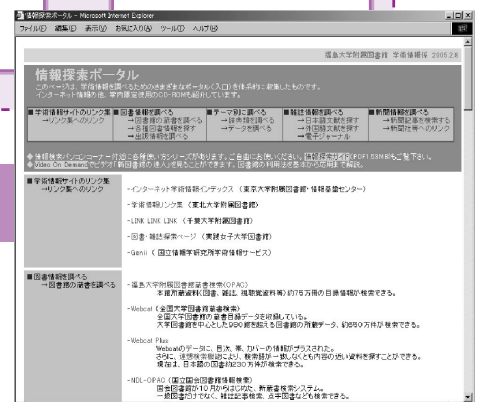
雑誌情報を調べる。

雑誌や論文集の中の論文を探す時に使う。図書情報よりさらに詳しく、新しい文献を探することができる。目次情報(書名、巻数、何ページに載っているか)までしか調べられないので、実際に読む時は「達人への道その2」の手順を取ろう。

新聞情報を調べる。

新聞情報を記事単位で探す時に使う。Web版の新聞より、記事をたくさん探することができる。記事全文まで読めるが、写真や図を見られないものもあるので注意。

「文献調査」は情報探索ポータルでどうぞ!  
<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/joho/joho.html>



# レファレンスカウンター

【レファレンス・カウンター】

レファレンスカウンターでは、以下のサービスを行っている。

## ①レファレンス

文献情報に関する調査のサポートを受けられる。

## ②相互貸借・文献複写

福島大学にない資料を他図書館から借り受けたり、コピーを取り寄せることができる（有料）。「相互貸借申込書」「文献複写申込書」をカウンターへ出すか、ホームページのオンラインサービスで申し込む。（オンラインサービスは要パスワード。）

## ③パスワードの発行

図書館のオンラインサービス専用のパスワードを発行している。

## ④他の大学図書館の利用

他大学の図書館へ直接行って利用する際に、紹介状が必要な場合がある。詳しくはレファレンス・カウンターで相談しよう。

# 便利な施設・設備

【パソコン・シチュ・セツビ】

## ①AVコーナー（ビデオ・DVDブース（5席）、CD・カセットテープ用ブース（2席））

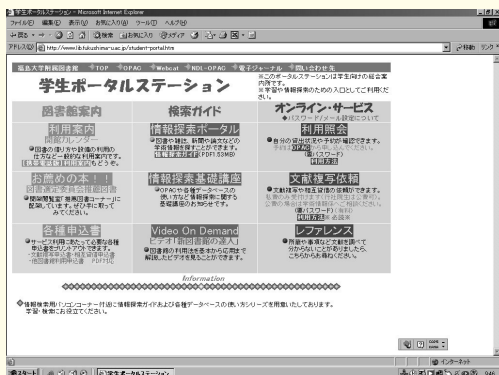
個人学習・鑑賞などに。テープ等の持ちこみも可。カウンターで申し込む。（学生証が必要）

## ②情報検索コーナー（6席）

雑誌記事・法律判例文献情報・朝日新聞記事データベース等200種以上のCD-ROMや、雑誌のDVDとしてジュリスト・判例タイムズ・旬刊金融法務事情を利用するための情報検索用パソコンを用意している。情報検索のためのインターネットの利用も可能。カウンターで手続きを。

## ③共同学習室（2室 各18席）・視聴覚室（24席）

グループ学習などに使える。予約は1か月前からでき、カウンターに申し込む。利用の際は、学生証をカウンターに預ける。また、視聴覚室では、各種の視聴覚機器（ビデオ、CD、DVDなど）も使用可能。



< “学生ポータルステーション”を開こう >



< 今日から君も達人だ!! >